

86

昭和十七年

野戰高射砲第四大隊一中隊陣中日誌

防衛研修所戰史部

自昭和十七年五月一日
至昭和十七年五月二十日

陣中日誌

第拾貳號 壹

ORIGIN
EXAMINED AND FOR
NOT TRANSLATED
FORWARDED TO

3-470
32

野戰高射砲第四大隊第一中隊

防衛
321

集結

命令受領

高四五日命
追加命令

中隊兵營並ニ東京、新宿兩驛ノ掩護ニ任ズ
高四五作命第四九號第三項ニ基キ井上小隊ハ一
言中隊主力陣地ニ集結完了ス

左記

大隊命令

五月十六日一六〇〇
二ラハヤ市

一陸軍少尉

大森新次

交換兵器調査ノ爲 五月十六日出發 マランニ出
張シ用済後歸隊スヘシ

大隊長

玉田少佐

會報受領

下達法 命令受領者ヲ集テ口達筆記セシム
左記會報ヲ受領ス

左記

會報

五月十六日一六〇〇
スラハヤ市

陣中日誌川紙

一本十六日一四〇〇ヨリ左記ニ依リ日本慰安婦營業
ヲ開始ス

左記

南慰安所 明月組 十三名

第三將校俱樂部 曙組 十一名

值 政 兵 一時間 二圓

他ハ從前通り

ニ第三將校俱樂部ニ於テハ爾今サービス料ヲ玉代ノ
半分トス

日本人 三〇分 一圓

現住民 三〇分 五〇錢

ビール一本四五錢ニ値上サル

ニ慰安所ニ於テ經營者ノ規定通りニ料金を支拂ハ
ナル者アリテ後違反者ハ處罰セラルニ付注意アリ

陸軍

一等郵便
印

彈藥

人員

五月十七日
天候
任務及陣地

四割無禁止區域(有毒慰安婦隔離區域)ニ入リテ 嚴禁セルガ市内巡察ハ右區域ヲ巡察セラレ度シ	井上小隊ノ中隊主力ハ復歸セル中隊彈藥現在 數左ノ通り	高射砲光銃彈 七八三發	小銃 彈 二一九〇發	中隊長以下一〇名	日曜日	晴	兵站病院西南方ニ在テ工場地帯市重要施設 中野兵營並ニ東京新宿兩驛ノ掩護ニ任ス
---	-------------------------------	-------------	------------	----------	-----	---	---

陸軍省
陸軍部

陸軍省
陸軍部

移動準備

移動準備倉庫

陸

軍

陸

軍